

平成26年7月8日

高松市長 大西秀人様

高松市国分寺地区地域審議会
会長 土井信幸



建設計画に係る平成27年度の実施事業に関する意見の
取りまとめ調書の提出について

盛夏の候、貴職におかれましては、ますます御清栄のこととお喜び申し上げます。
日ごろは、本地域審議会につきまして、格別の御理解と御協力を賜り、厚くお礼
申し上げます。

さて、平成26年4月16日付け高地政第38号で依頼のありました、建設計画に
係る平成27年度の実施事業に関する意見の取りまとめについて、本地域審議会とし
て意見集約を図り、別紙のとおり取りまとめましたので提出いたします。

つきましては、取りまとめ事項の予算化及び事業化について、格別の御配慮をいた
だきますようお願い申し上げます。

建設計画に係る平成27年度の実施事業に関する意見

- 1 社会参加の促進
 - 高齢者の居場所づくり事業について

- 2 道路の整備
 - 市道等整備について
(中筋・西川西線・下向田2号線整備について)

- 3 都市基盤の整備
 - JR端岡駅周辺整備事業の推進について

- 4 コミュニティ活動の支援
 - 国分寺勤労青少年ホームの活用について

※ 各事業の詳しい内容については、別紙のとおり。

建設計画に係る平成27年度の実施事業に関する
意見の取りまとめ調書

平成26年7月8日

高松市国分寺地区地域審議会

建設計画に係る平成27年度の実施事業に関する意見について

国分寺地区

番号	項目	意見の内容
1	<p>●高齢者の居場所づくり事業について</p>	<p>高松市では、平成26年度より新規事業として、高齢者の居場所づくり事業を進め、各地区に7～8カ所確保しようと場所を募っているが国分寺地区では、条件を満たすような場所を確保するのが非常に難しく、見通しがたたない状況にある。</p> <p>国分寺地区では旧町時代に、4地区に児童館を建築し、児童が使用しない時間帯を地域住民に開放していた。今後、この場所を高齢者の居場所として有効活用することについて検討をお願いしたい。</p> <p>(例：平日の午前中)</p>
2	<p>●市道等の整備について</p>	<p>建設計画において、「道路の整備について、幅員が狭く、ネットワーク化が不十分な町道、農道などの生活道路の適正な維持管理に努めながら、路側改良等による拡幅1.5車線化などの整備を進め、地域住民の利便性の向上を図ります。」としており、国分寺地域内における道路の実態を把握した上で、積極的に「人にも、車にも優しい」安全で安心できる道路環境の整備に取り組んでいくことが重要であると考えます。</p> <p>このような中、次の市道については、特に地元等からの要望も大きいため、早急な整備をお願いしたい。</p> <p>① 市道中筋・西川西線</p> <p>この市道については、北部幼稚園、北部保育所の北にある河川前川に架かる橋が道幅より狭く、非常に危険な状態になっている。特に保育所、幼稚園の送迎の時間帯は、事故が起きても不思議でないほどの大混雑である。</p> <p>同線全体の拡幅が求められているが、橋の拡幅は喫緊の課題と思われる。大事故が起きない前には是非拡幅をお願いしたい。</p>

		<p>② 下向田2号線</p> <p>この市道については、一部を除いて幅員が4メートル以上となっている。しかし、4メートル以下の地域が2ヶ所あり、その1ヶ所がJRの踏切である。この踏切を挟んで南北の道路幅員は4メートル以上あるが、この箇所が狭いため車の通行にも支障があり、子どもの通学も危険である。</p> <p>また、過去に何度か事故も起きているため、関係機関に働きかけ、踏切部分の拡幅をお願いしたい。</p>
3	<p>● JR端岡駅周辺整備事業の推進について</p>	<p>この事業は、高松市と国分寺町の合併による建設計画において、「高松の西の玄関となる、JR端岡駅の利便性の向上を図るため、駅南口の設置、アクセス道路の駅前広場の整備など、JR端岡駅周辺の整備を進めます」として、重点取り組み事項に指定されている。ところが、合併後8年が経過しても、この計画の進展は見られず、建設計画の適切な進行管理を担う地域審議会委員としては、誠に遺憾である。</p> <p>そこで、あらためてJR端岡駅（南北）周辺整備事業の推進に、早期に、主体的に、積極的に取り組んでいただくとともに、平成27年度までの計画期間を過ぎても、引き続き、この事業を継続されるよう要望する。</p> <p>なお、次の点について御教示願いたい。</p> <p>① 駅南側の整備について、これまでの経過（当初計画、自治会・地権者への対応状況）を踏まえた、今後、事業の進捗に向けた対応方針について。</p> <p>② JR端岡駅周辺整備については、北側と南側に分けて、地元自治会・地権者等の話し合いが進められているようですが、なかなか具体化できない南側については、幸いにも駅構内南側には空きスペースがあり、構外には狭いながらも東西に道路が通じているので、線路南側の住民の利便性向上を図るため、駅南口（高架橋の南への延伸、券売機の設置）をJRに要請していく考えについて。</p>

4	●国分寺勤労青少年ホームの活用について	<p>国分寺勤労青少年ホームは、現在、スポーツ振興課所管で、指定管理者（公益財団高松市スポーツ振興事業団）が管理しています。アリーナは、夜は毎日使用されています。昼はあまり使用されておらず、調理室、和室においては、ほとんど使用がなく、十分に活用されていない現状にあります。</p> <p>そこで、地元コミュニティ協議会に管理を委託し、市民がいつでも気軽に多目的に利用できる体制づくりが必要と考えます。現状を踏まえた、施設の有効活用について検討をお願いしたい。</p>
---	---------------------	---